

## 総合的な学習の時間 授業デザイン

日	時：平成 24 年 1 2 月 7 日（金）第 4 校時（1 1 時 4 0 分～1 2 時 3 0 分）
学	年：中学部 1・2・3 年
授 業 場 所：	本校 会議室，分教室

### 1. 単元（題材）名

「NEW 文房具を考えよう」（アントレプレナーシップ教育）

### 2. 単元（題材）の目標

文房具の調査と分析を行い，グループでアイデアを出しながら役立つ「NEW 文房具」を企画する。グループの提案をプレゼン・ポスターセッションなどで交流し合い，最終的にまとめた企画を聞く人にうまく伝える。

### 3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全 3 2 時間） 本時 2 7 時間目

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第 4 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで考えた「NEW 文房具」を外部講師に提案する。</li> <li>・グループ内で役割分担を明確にし，発表する。</li> <li>・外部講師の評価を聞く。</li> <li>・相互評価をする。</li> </ul>	IWB TPC  TV 会議システム

### 4. 本時の目標

- (1) グループで企画した「NEW 文房具」のプレゼンを，伝える相手を意識し工夫して発表する。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き，感心する点・良い点などを聞きとる。

### 5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・生徒 [ プレゼン提示 ] ・指導者 [ 資料提示 ]
活用するコンテンツ	・協働学習システム 自作プレゼン
活用する機器	・IWB ・TPC ・リモートカメラ ・TV 会議システム

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一斉学習</span></p> <p>本時の活動内容の確認</p> <p>外部講師の紹介を聞く。</p>	IWB (指導者)	<p>TV会議システムで本校と分教室をつなぐ。 リモートカメラを設置する。 本時の説明</p> <p>集中して聞くように促す。</p>
展 開	<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協働学習・個別学習</span></p> <p>グループ毎にプレゼン発表を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MOCCHI</li> <li>・The world クレパス</li> <li>・Freedom</li> <li>・F-15</li> <li>・Futuredream</li> <li>・ザ・ふつう！</li> <li>・クロウノス社</li> </ul> <p>他チームの発表を聞き、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NEW文房具のコンセプトが良かったか</li> <li>・相手に伝わるプレゼンであったか</li> <li>・感心する点, その他良い点</li> <li>・アドバイス</li> </ul> <p>を記入する。</p>	<p>IWB (生徒)</p> <p>PC</p> <p>TV会議システム</p>	<p>グループの活動がスムーズにできるよう支援する。 分教室の生徒と一緒に発表するグループに対し、マイクを準備する。 TV会議システムの音声聞き取りにくい時は、ゆっくり話すように促す。</p>
ま と め	<p>外部講師の講評・評価を聞き、書き留める。</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一斉学習</span></p> <p>次回の活動について</p>	TPC (生徒)	<p>集中して聞くように促す。 メモするよう促す。</p> <p>メモするよう促す。</p>

7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

- (1) グループで企画した「NEW文房具」のプレゼンを、伝える相手を意識し工夫して発表できる。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き、感心する点・良い点などを聞きとることができる。

8. 準備物 学習プリント, IWB, TPC, デジタル資料 (自作コンテンツ, 協働学習システム)